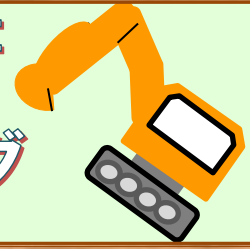
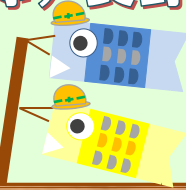


# (仮称)長野広域連合B焼却施設建設工事

## 現場ブログ



皆様こんにちは。新型コロナウイルス感染症が社会に甚大な影響を及ぼしています。こちらの工事現場においても、様々な感染症対策を講じ、細心の注意を払いながら工事を進めているところです。それでは、現在行っているB焼却施設建設工事の作業内容を御紹介します。

### ◆現場の写真をチェック！

(令和2年4月30日 千曲衛生センター屋上より撮影 ※赤線は事業用地の範囲)



#### ▼建物のエリア区分

##### プラットフォーム部分

[解説👉]

ランプウェイを登ってきたごみ収集車からごみピットへ、ごみを投入する場所です。

##### ランプウェイ部分

[解説👉]

ごみ収集車が2階のプラットフォームに乗り入れるための道路のことです。

##### ごみピット部分

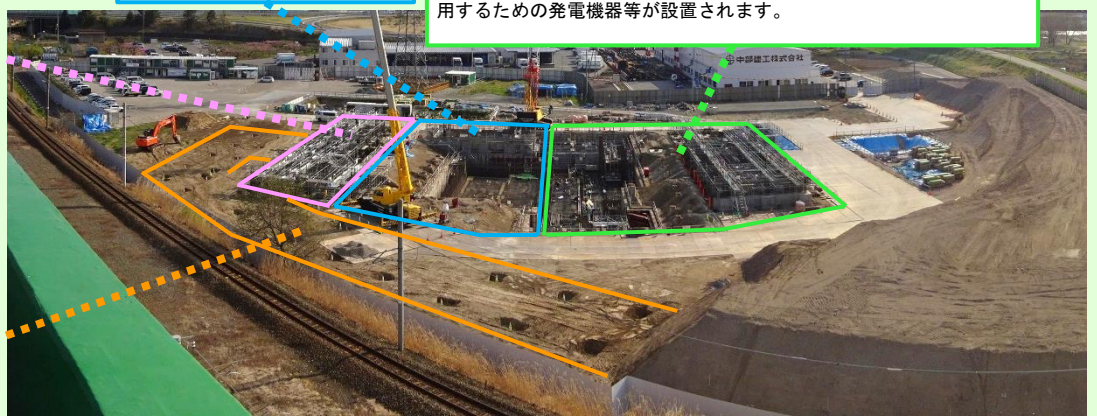
[解説👉]

ごみを一時的に貯留しておく場所です。

##### 焼却炉・プラント機器部分

[解説👉]

ごみピットのごみを焼却炉に投入し、燃やす場所です。併せて、焼却により発生するガスを処理する設備やそのガスが持つ熱エネルギーを利用するための発電機器等が設置されます。



## ◆こんな作業を行いました！

4月からは、ランプウェイ部分の基礎工事に着手しました。



[埋め込んだ杭と杭の間の土を、重機を使い掘っていきます]



[高さを確認しながら碎石を敷いていきます]



[後日、捨てコンクリートを打設します]

5月も引き続き、基礎工事等を行います。皆様には御迷惑をお掛けいたしますが、安全に、周辺環境に配慮して作業を行って参りますので、御理解、御協力いただきますようお願いいたします。